

フォトエッセイ#160

梅見のあとの 椿園

そうだ


ツバキも見ていこうか

途中


こんな実が道いっばいに落ちていた
ん、なんの実？

2025.2.19

島田祥生



「モミジバフウ」の大木
見上げると
まだ梢に実がいっぱい
しがみ付いていた


A photograph of a park area. In the foreground, there is a concrete basketball court with a black dog sitting on it. The court is surrounded by a low concrete wall. In the background, there are several trees, some with green leaves and some without. The ground is grassy. The text is overlaid on the bottom left of the image.

椿園に来ました
数年前まではスダジイの大木に埋まって息絶え絶え
ようやく息を吹き返したようです
気に入っていた何本かが
見当たらなくなりましたが



真っ先に目につきました
この、筒咲きの形や色

名札？
あったはずですが・・・




これは、大好きな花
「天ヶ下」
赤と白の大胆な色使い

もっと見事に咲くのですが




赤と白の配置が
花ごとにちがいます

これが開いたところを
想像してやってください



これは
「紅乙女椿」かな
ピンクの「乙女椿」が有名ですね
そう言えば、ここにもあったのですが・・・




「加茂本阿弥（窓の月）」らしい
丈夫な木で
この園内にも数本
ご近所でも見かけます




「雛侘助」

いや、ちょっと違うかな

いや、そうみたい



すみません
また遊んでしまいました
で、この椿は何て名前？



まだ蕾なので分かりません


絞りをあけたら
こんな「ボケ」が



まだ半数が蕾
椿は
長い間色々が花が楽しめます

名札、そろそろ整備してくれるでしょう





あそこが
椿園の入口です

斜面を使ったこのエリア
今は再生中
もう少し時間が必要でしょうね



梅を見て・・・
椿を見て・・・
いい日でした

随分歩いたように思ったのですが
たったの3千歩でした